

令和2年第9回狭山市定例教育委員会会議議事録

開催日時 令和2年9月30日(水)  
午後3時49分から午後4時53分まで

開催場所 市役所 5階 教育委員会室

出席者 教 育 長 向 野 康 雄  
教育長職務代理者 吉 川 明 彦  
委 員 橋 本 秀 樹  
委 員 宮 崎 英 子  
委 員 後 藤 邦 江

欠席者 なし

委員及び傍聴人を除くほか、議場に出席した者の氏名

生涯学習部長	金 子 等	次長兼教育総務課長	内 藤 光 重
社会教育課長	奥 富 悟	学校教育部長	伊 藤 秀 一
次長兼教育指導課長	田 中 義 久	教育センター所長	稲 葉 正
書 記	渋 谷 浩		

会議の公開・非公開 公 開

傍聴者数 0名

報告事項

- ・令和2年第3回狭山市議会定例会の概要について

報告者 (生涯学習部長)  
(学校教育部長)

(要旨)

会期は、8月31日から9月29日までの30日間であり、議案は、専決処分1件、人事案件2件、一部改正条例8件、補正予算5件、市道廃止3件、市道認定3件、決算認定6件、剰余金処分2件、公社解散1件、契約案件1件、合計32件である。

一般質問については15名であり、うち教育委員会関係は7名であった。猪股嘉直議員から水富地域の公民館・図書館・コミュニティ施設・避難所及び水富地域の小学校について、大沢えみ子議員から成人式について、笹本英輔議員から人権(教育)について、内藤光雄議員から学童保育室の待機児童の解消について、土方隆司議員から学校教育について、綿貫伸子議員から外国人児童生

徒等に対しての日本語指導体制の充実について、高橋ブラクソン久美子議員から文化行政の拠点について、それぞれ質問があり、それに対する答弁の内容について報告がなされた。

委員からの質疑等では、小中学校の修学旅行についてはどのような状況かとの質疑に、新型コロナウイルス感染症の感染防止に配慮しながら小中学校とも実施する予定である旨の答弁がなされた。委員からは、成人式については、日程等が決定した際には、早急に本人や家族に周知してほしい旨の要望がなされた。文部科学省では、感染症専門の医師などを学校に派遣するとの話があるが、状況はとの質疑に、現時点では、埼玉県を通しての話はないが、その場合には、本市の状況に応じて対応したい旨の答弁がなされた。

・第3次狭山市教育振興基本計画策定方針について

報告者（教育総務課長）

（要旨）

第3次狭山市教育振興基本計画策定方針については、昨年7月22日に教育長決裁を得て、教育委員会会議に報告の上、計画策定に着手したが、策定を進める中で、計画の位置づけについて見直し、策定方針の改訂を行うものである。具体的には、狭山市の教育行政の一体性を高める観点から、「生涯学習基本計画」と「スポーツ推進計画」を包含した計画として位置づけるものである旨の報告がなされた。

委員からの質疑等では、狭山市教育振興基本計画策定市民委員会のメンバーはとの質疑に、学校関係者として、校長会やPTA関係の役員などからの推薦をお願いする予定である旨の答弁がなされた。

・令和2年度博物館夏期企画展の開催結果について

報告者（社会教育課長）

（要旨）

本企画展は、春期企画展として予定していたものだが、コロナ禍の影響を受け、夏期企画展としてスライドする形で開催したもので、開催期間は67日間、入館者数は4,725人であった。狭山市在住写真家の田中雅美氏のオーロラ写真作品や市が所有している日本書紀（刊本）のオーロラ表記部分などの展示を行った。来館者アンケートでは、「とても良い」「良い」が回答の98%と好評であり、関連事業である田中雅美氏によるギャラリートークは、当初、2回の予定であったが、希望者が多く、急遽4回の開催とした旨の報告がなされた。

・令和2年度博物館秋期企画展の開催について

報告者（社会教育課長）

（要旨）

秋期企画展「私たちの災害サバイバル展」については、9月26日（土）から11月29日（日）までの間開催する。近年、日本各地で豪雨災害などが発生し

ており、狭山市においても、昨年、入間川流域において大きな被害が発生したことから、水害等に関する歴史資料と昨年の台風による被害について比較展示するものである。併せて、「自衛隊防災BOOK」の出版社等の協力を得、災害時における対応を紹介したパネルも展示する旨の報告がなされた。

- ・令和2年度新人体育大会兼県民総合スポーツ大会狭山市予選会並びに第32回狭山市中学校駅伝兼埼玉駅伝大会予選会について

報告者（教育指導課長）

（要旨）

令和2年度新人体育大会兼県民総合スポーツ大会狭山市予選会は、屋内競技は9月25日（金）・26日（土）の両日に実施され、屋外競技については、雨天のため、予備日の9月27日（日）と29日（火）に実施された。1・2年生の大会であり、先月の部活動中学校3年生大会に比べ、参加生徒数が増えたことから、保護者の参観はなしという大会が増えた。今年度は、保護者にとっては、学校生活の中で児童生徒の成長を見る機会がなかなかないという状況があり、今後の大会運営は、保護者の参観方法について課題となった。

第32回狭山市中学校駅伝兼埼玉駅伝大会予選会は、10月20日（火）に、県営狭山稲荷山公園で開催予定であり、会場管理事務所の指導により、無観客で実施する予定である旨の報告がなされた。

- ・令和2年度スクールカウンセラー活動状況等について

報告者（教育センター所長）

（要旨）

スクールカウンセラーは、小学校15校に対し4名配置され、平均1か月に1回程度学校を訪問し、中学校8校に対し6名配置され、平均1週間に1回程度学校を訪問する計画になっており、親や不登校児童生徒との面談を実施している。4月から7月までの相談実件数は、中学校、小学校とも52件であり、そのうち、スクールカウンセラーが関わりを持った相談件数は、小中学校ともいじめは0件、不登校は、中学校では22件、小学校では7件となっている旨の報告がなされた。

委員からの質疑等では、相談内容の「その他」にはどのようなものがあるのかとの質疑に、保護者から自分の子供への理解と対応の仕方について助言を求める相談などがあった旨の答弁がなされた。

- ・各種審議会等の会議結果概要について

報告者（社会教育課長）  
（教育指導課長）

（要旨）

令和2年度第2回狭山市社会教育委員会議、令和2年度第1回狭山市いじめ問題審議・調査委員会の開催結果について、その概要の報告がなされた。

- ・狭山市教育委員会後援名義の使用行事について

報告者（社会教育課長）

（要旨）

社会教育課関係 1 件の申請があり、審査の結果、使用許可を行った旨の報告がなされた。

## 議 案

議案第 36 号 令和 3 年度当初狭山市立小・中学校教職員人事異動方針及び令和 3 年度当初狭山市立小・中学校教職員人事異動方針細部事項について

埼玉県教育委員会から、令和 3 年度当初教職員人事異動の方針が示されたことから、令和 3 年度当初狭山市立小・中学校教職員人事異動方針及び令和 3 年度当初狭山市立小・中学校教職員人事異動方針細部事項を定めるために提出がなされたものである。

議案第 36 号については、原案可決した。

## その他

教育長職務代理者の指名について

教育長職務代理者に吉川明彦委員が、指名された。

以 上